

日本画像学会 創立 60 周年記念 懸賞論文募集要項

- 主催 一般社団法人 日本画像学会
- テーマ 「画像技術の未来への提案」 ※論文タイトルは適宜設定可
画像技術は人と人とのコミュニケーションや記録の手段として長い間大きな役割を果たしてきました。近年、ネットワーク技術や表示デバイスの進展でメディアが多様化する中で、画像技術の新たな役割が模索されています。これからの社会の中で画像技術が作り出す未来の姿を斬新な視点で想像してみてください。
- 応募資格 学会会員に限らずどなたでもご応募いただけます。
- 応募規定 1人1点（未発表論文）に限ります。
グループでの応募も可能ですが、1グループ1点限りとします。
書式：日本語、A4縦用紙に横書き。MS-Word形式（98以降）
文字数：3000～5000文字程度。
図表については、他のツールで描画後、貼り付けていただいで結構です。
表紙（応募用紙）には以下の項目を記入してください。
① 論題
② 要旨（200文字以内）
③ 会社名あるいは所属団体等、学生の場合：学校名・学部名・学年
④ 氏名（ふりがな）
⑤ メールアドレス
⑥ 電話番号
⑦ 住所

応募論文は返却いたしません。

受賞論文については、日本画像学会 60 周年記念式典や関連資料ならびに日本画像学会ホームページおよび学会誌で発表・掲載させていただきますので、下記について著作権の帰属先の承諾を得た上でご応募ください。

- ※ 提出いただいた論文の特許等産業財産権を受ける権利および著作権（著作権法第 27 条、第 28 条の権利を含む）は日本画像学会に帰属するものとします。
- ※ 論文の作成にあたって第三者の著作権その他の権利にかかるものを利用される場合は、自己の責任をもって当該権利者の承諾を得るものとします。
- ※ 論文に記載する内容に関わる産業財産権（特許、実用新案、商標、意匠）の保全措置が必要であれば、予め手続きを済ませてからご応募ください。
- ※ 募集対象は未発表であることが前提となります。また、既に公表されているアイデアに酷似していることが確認された場合は、受賞を取り消すことがあります。
- ※ その他、日本画像学会の著作権規定（以下 URL）に準ずることとします。
http://www.isj-imaging.org/about_ISJ/regulations/copyright_policy.pdf

- 応募期間 2017年11月1日～2018年2月28日
※締切日の発信または当日の消印有効
- 表彰
最優秀賞 1編 賞金 20万円
優秀賞 2編 賞金 10万円
佳作 5編 賞金 2万円
※ 受賞者は日本画像学会年次大会 (ICJ2018) [2018/6/19～21]にて表彰の予定です。
※ 副賞として受賞者には日本画像学会 2018年度正会員の権利*を授与します。
(* 学会誌の購読・各種イベントの会員価格での参加・様々な情報提供)
- 審査員・審査方法 論文審査委員会を設置し、厳正に審査します。
審査日程：2018年3月上旬～3月中旬
審査基準：主テーマに沿った論文であり、以下の審査基準に従って総合的に審査します
※ 独創性・進取性・発想が斬新で、その手法等が独創性に富んでいること。
※ 適用性・有効性：社会に受け入れられやすく、その影響度が期待できること。
※ 論文としての完成度：構成が整い、その論旨が明確で、読み易く、理解し易いこと。
- 通知・公表等 審査は非公開で行います。審査経過についてはお知らせいたしません。
発表は3月末までに、受賞者ご本人に直接連絡します。
また、優秀作品については、日本画像学会のホームページで公表します。
選外になった応募者の方には特に通知はいたしません。
審査に関する問い合わせ、審査結果についての異議などはお受けいたしません。
- 応募方法 電子メールまたは郵送・宅配便にて、「日本画像学会 60周年記念懸賞論文応募用紙」と「論文本編」を下記の日本画像学会事務局に送付してください。
電子メールの場合は、件名に「日本画像学会 60周年記念事業 懸賞論文応募」と明記の上、送信してください。
- 応募先・問い合わせ先 日本画像学会 事務局
E-mail : info@isj-imaging.org
〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大学内
Tel : 03-3373-9576 (受付時間 平日 10:00～17:00)

以上